これからの未来を支える



地理空間情報コンサルタント

株式会社 北日本ジオグラフィ

私たち「北日本ジオグラフィ」は、社会の課題を解決する地理空間情報コンサルタントとして時代と共にさらなる進化を続けます。

北日本ジオグラフィは、昭和27年に石川県金沢市において創業して以来、測量業界の草分けとして公共事業を中心とした数多くの社会資本整備に携わり、地域社会の発展と共に歩んできました。

昨今では、社会環境が急速に変化し、複雑化しております。老朽化したインフラの維持管理、激甚化・頻発化する自然災害、担い手不足によるBIM/CIMやDX推進など、我々が果たすべき役割が拡大しています。この役割を果たすために、これまでに蓄積した技術や経験を更に研鑽し、また新たな技術を積極的に導入することによって、付加価値の高い技術サービスを提供し続けます。

これからも、時代と共に地域社会のニーズの変化に対応し、地域社会とお客様と厚い信頼関係を築き、地域に根差した企業を目指していきます。



代表取締役社長　磯野 秀和

企業理念

社会・家族に対して、誇れる会社であり続ける

企業理念とした理想実現のための基本方針と行動指針を策定しています。

基本方針として

【お客様】　私たちは、お客様に日々感謝し、多様なニーズに誠実・迅速に対応して信頼関係を築きます。

【サービス・技術】　私たちは、常に技術力の向上に努め、サービスの高品質化を追求し続け、北日本ブランドを確立します。

【社員】　私たちは、一人ひとりの自律性と自発性を尊重し、常に働く喜びとやりがいに満ち溢れ、社員と家族が夢と誇りを持てる環境を作ります。

【会社組織】　私たちは、お互いを尊重し、信頼し合い、失敗を恐れずに高い目標に向かってチャレンジする活力ある会社を目指します。

【地域・社会】　私たちは、企業市民として、地域社会との相互理解に努め、豊かな社会づくりに貢献します。

沿革

昭和 27 年	4 月	石川県金沢市五宝町 91 番地にて創業
昭和 30 年	2 月	北日本測量株式会社設立
昭和 40 年	9 月	住居表示変更により笠市町 11 番 11 号となる
昭和 43 年	11 月	社屋新築、本社を現在地に移転
平成　7 年	2 月	設立 40 周年
	4 月	株式会社北日本ジオグラフィに社名を変更
平成 11 年	1 月	ISO9001 認証取得（本社）
平成 20 年	11 月	磯野秀和が社長に就任、前社長は会長に就任
平成 27 年	2 月	設立 60 周年
平成 29 年	12 月	ISO27001 認証取得（本社）
令和　5 年	4 月	社屋新築　現在地に建替え

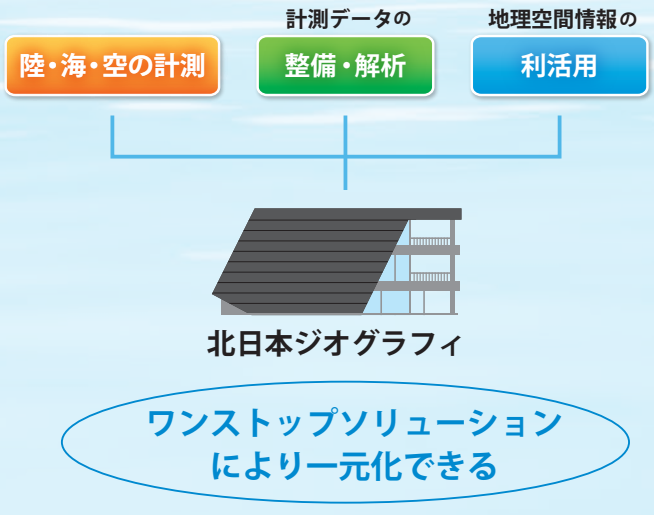


北日本ジオグラフィだからこそ実現できる
多様なニーズに応えるワンストップソリューション

地理空間情報コンサルタントとは、計測技術を用いた地理空間情報の取得・計測、計測データの解析・処理・加工とその利活用を提案し、社会の課題を解決する技術サービスを提供することです。
北日本ジオグラフィは従来の測量技術に加え、最新の測量技術を活用し高精度な三次元地図を作成して、都市計画に関する検討・分析やインフラの維持管理の高度化を行います。これらの多様なサービスを提供することによって地域の方々が安心・安全に暮らせるまちづくりに貢献しています。

北日本ジオグラフィの「地理空間情報コンサルティング」とは？

私たちは、地理空間情報コンサルタントとして、お客様のあらゆるニーズに対応できる、ワンストップソリューションを軸に、高品質なコンサルティングサービスを提供しております。
お客様はどんな問題を抱えているのか、目的は何なのか、ご要望を丁寧にヒアリング。そして、陸・海・空とあらゆる空間を測る「最先端の計測技術」、地理空間情報を精細に表現する「整備・解析」、これまでのノウハウや経験を生かした「利活用提案」。私たちの数あるサービスの中から、お客様が本当に必要な情報を、最適な方法で効率的にご提供いたします。



コンサルティングのフロー

ヒアリング
まずは、お客様が抱えている問題やご要望、課題の目的など、詳細をお聞きします。

サービスの選定
お客様によって必要となるサービスは異なります。一番効果的な方法を経験を生かし検討します。

プランのご提案
陸・海・空の計測、地理空間情報の整備・解析、利活用まで、お客様に適した方法と工期、予算をご提案します。

サービスの実施
ワンストップソリューションにより、進行状況や納期の把握などがスムーズに行えます。

ワンストップだから
すべての問題を北日本ジオグラフィが解決



計測データの
整備・解析

地理空間情報の
利活用





コンサルティングによるメリット

Point 1
陸・海・空
すべてのフェーズに対応し、
1社で完結できる

Point 2
本来実施する必要のない
調査などを選別し、
経費削減に

Point 3
ニーズを正確に把握し、
最も効率的かつ
効果的なプランを提示

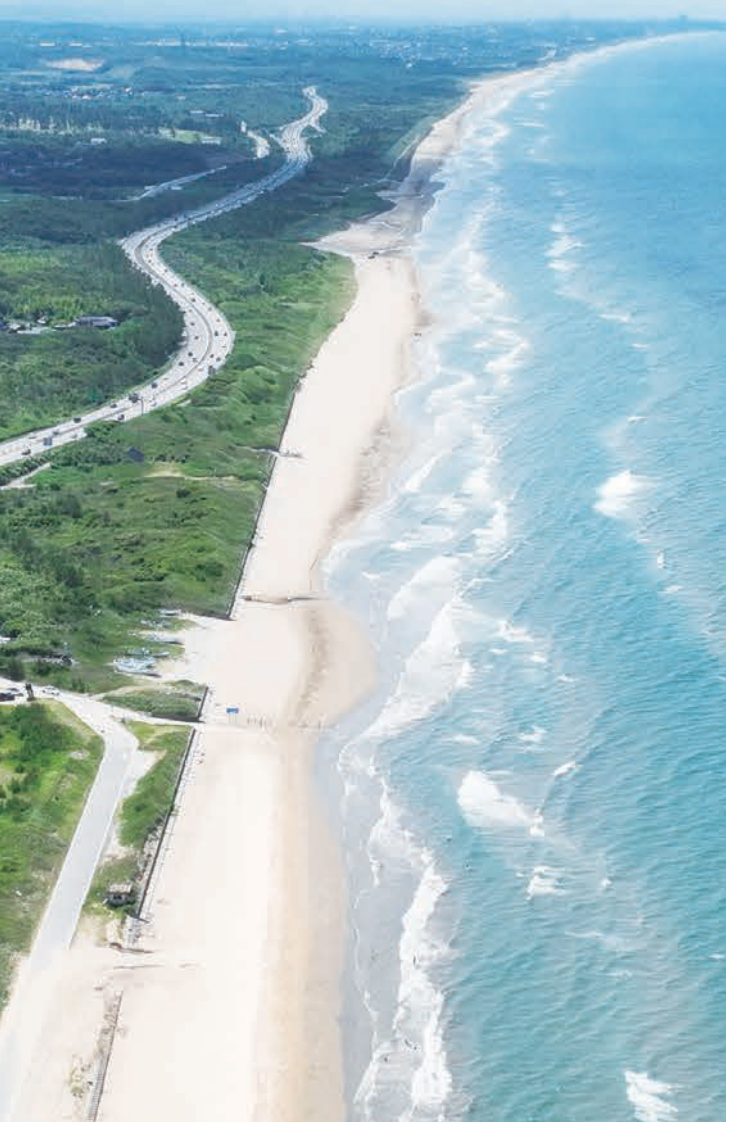


お客様の目的を正しく把握し、
本当に必要なサービスと
最適なプランをご提案いたします。

▶ 陸・海・空の計測

陸・海・空 × 計測

陸・海・空、あらゆる空間で測量できるのが私たちの強みであり、数々の実績と経験があります。先進的な測量技術を駆使し、正確で信頼性の高い地理空間情報を提供。インフラ整備や災害復旧など、社会の発展に貢献しています。





陸

国道や新幹線の建設に伴うインフラ整備には、基準点測量と地形測量、路線測量をはじめとする応用測量など、測量は欠かせない技術です。

基準点測量

国土地理院、国土交通省等の委託で三角点、基準点、水準点を設置する作業です。人工衛星からの信号を使用して高精度に位置を決定するGNSS(衛星測位システム)測量が主流で、水準測量にも利用が広がっています。人工衛星はGPS衛星のほか準天頂衛星など各国の衛星が使用されています。



GNSS測量

応用測量

国道、県道、新幹線などの社会インフラを開設するには、設計された形状（線形）の骨格を現地に設置するための路線測量を先ず行い、続いてその用地の買収区域や面積を測量する用地測量を行います。



路線測量

国土地籍調査

法務局に備え付けられている土地の戸籍といわれる地籍（土地の境界点座標、面積など）を調査・測量する業務で、成果品には地籍簿と地籍図があります。土地の境界点の座標値をトータルステーションで測量して地籍図を作成します。昭和40年代前半から現在まで複数の市町村でこの業務を行っています。



トータルステーション

地上レーザ測量

レーザ光線を照射して地形や構造物を面的に計測する測量技術です。地形や構造物がそのまま三次元で計測できるため、地形測量や縦横断測量に使用されています。災害現場では、少し離れた位置から計測ができるので安全を確保して作業が行えます。また非接触で計測できる特性から文化財・遺跡の調査にも利用しています。



地上レーザ測量



地上レーザ計測機



海

私たちが得意とする分野で、
海岸や港湾整備に伴う測量が
増えています。

深浅測量

精密音響測深機で測深しながら進む測量船の位置をネットワーク型 RTK-GNSS がリアルタイムに計測し、海岸や港湾、あるいは河川やダムを進む船の航跡に沿って深さを一定の間隔で計測する測量技術です。ほかには海底の状態を調査する土質調査の際にも使用しています。


精密音響測深機

海浜汀線測量

海岸線を計測する測量で、波打ちぎわの形状や高さを順次計測していきます。長い海岸線を計測する方法としてネットワーク型 RTK-GNSS 観測があり、位置と高さの座標値を直接計測できる効率性が高い測量技術です。

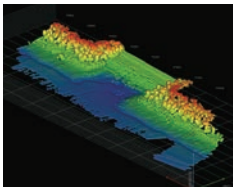

海浜汀線測量
（ネットワーク型 RTK-GNSS 観測）

ナローマルチビーム測深

海底地形を三次元で面的に捉える測量技術で、高密度の計測を効率良く行うため港湾測量で良く利用され、港内工事の竣工点検測量や出来形測量、航路浚渫後に行う海図補正のための水路測量などがあります。シングルビームでは把握できない海底の微地形を詳細に記録できることからダムの堆砂状況の調査にも使用されています。


ナローマルチビーム測深（測量船）

海底の
地形が
わかる




ナローマルチビーム測深（計測中）


ナローマルチビーム測深機



空

UAV 技術の発達により、
空の測量技術は可能性が
広がっています。

UAV 写真点群測量

UAV（Unmanned Aerial Vehicle）またはドローンと呼ばれる無人航空機で、空中写真や動画の撮影を行います。撮影した空中写真から三次元点群データを作成し、3D データとして活用します。公共測量の標準的な作業方法で「UAV写真点群測量」と呼ばれ、比較的新しく導入された測量技術です。


UAV 写真点群測量

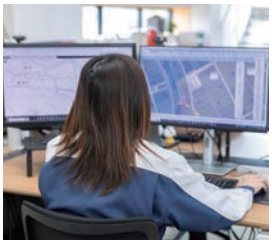
UAV レーザ測量

UAV にレーザスキャナを搭載し、三次元点群データと数値地形図データを作成する測量技術です。災害直後の危険な場所でも人が立入らず、短時間にデータ取得できる安全で効率の良い測量技術です。また地表面に到達し、草木の間をすり抜けて地表面から反射する光線を捉え、草木の下の地表面を計測できる特徴があります。


UAV レーザ測量

空中写真測量

デジタル航空カメラで撮影した数値写真からデジタルステレオ図化機でステレオモデルを作成し、数値地形図データを作成する測量技術です。大縮尺から小縮尺までの数値地形図を広範囲で作成することができ、都市計画や農地の整備に用いられるほか、GIS（地理情報システム）など幅広く利活用されています。


空中写真測量
（デジタルステレオ図化機）


UAV レーザ計測機

▶ 計測データの整備・解析

地理空間情報が自然と社会をつなぎ、未来をつくる。



3次元化された計測データをもとに、お客様の多様なニーズに応え、整備・解析しています。
非常に煩雑で、時間を要する作業となりますので、これまでの経験やノウハウをもとに、
マニュアル化して品質の均一化を進めています。

地理空間情報

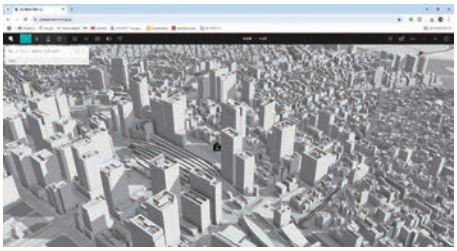
三次元点群データ

地上レーザ測量による三次元点群画像です。上空からなど視点を変えて様々な方向からの形状を確認でき、カメラの色情報を加えてより現実に近いリアルな画像を表示できます。非常に高い精度で広範囲の情報を短時間に計測できる特徴があり、平面図、縦横断図の作成作業の効率化に活用しています。



3D都市モデル

3D都市モデル「PLATEAU」は、国土交通省が進めるプロジェクトで、都市をデジタルツインと呼ばれる高精度な3Dモデルで再現するものです。航空写真、レーザ測量データ、衛星画像などを解析し、属性情報等を付与します。高精度に再現された都市施設は都市計画、災害対策、交通システムの最適化などに活用されています。



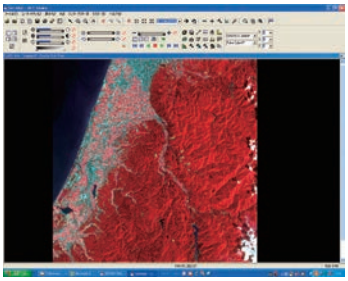
オルソ画像

UAVを使って撮影した連続写真の歪みを補正し、GNSSの位置情報でつなぎ合わせて連続した一枚のオルソ画像を作成します。画像は地物を真上から見た状態で表示され、平面図や土地利用図として活用されています。この画像はダム湖の堆積土砂の分布状態を把握するためにダム湖の水を抜いた状態を撮影したものです。



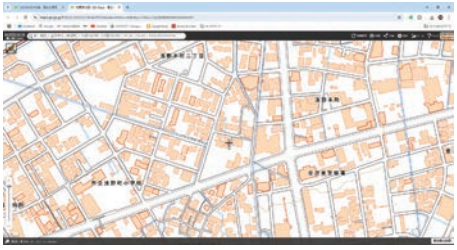
衛星画像

人工衛星が感知した近赤外線の反射強度から植物の活性度を表す画像が近赤外画像（フォルスカラー）で、赤の濃淡で表示されます。衛星リモートセンシングは稲が反射する近赤外線等の強度からお米のタンパク含有量を解析する技術で、お米の美味しさを示すタンパク含有量を数値化して栽培管理や営農指導の目安にできます。



地理院地図

地理院地図は、国土地理院が提供するインターネットを通じた高精度の地図情報サービスで、様々な用途への利用が可能です。詳細な地図情報から構成され、地形図、写真地図、電子国土基本図など複数の地図情報が提供されています。長年電子国土基本図の面的更新作業に携わり、国土地理院から優良業務表彰を受けています。



▶ 地理空間情報の 利活用

暮らしの中へ 測量技術が 社会を変革する。

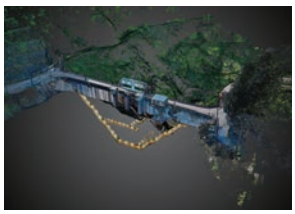


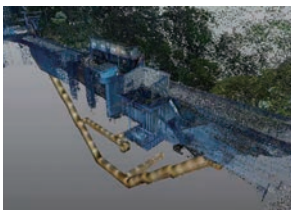
2016年よりi-Constructionの名のもとに、土木・建設業界全体の生産性の向上・働き方改革がスタートしました。BIM/CIMはi-Constructionのうち、「3次元モデルの建設生産プロセスでの流通」を指します。3次元データの利活用で業務の効率化を図ります。

BIM/CIM

ダム施設維持管理

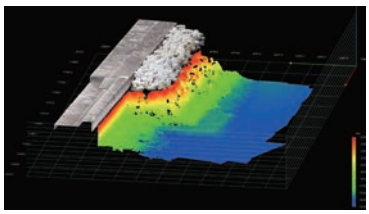
ダム堤体全体をUAVレーザ測量、UAV写真測量、地上レーザ測量で計測し、三次元モデルを整備します。さらに堤体内の坑道を地上レーザ測量でモデル化して追加します。この三次元モデルは計画機関、調査機関、設計機関で共有されており、内部の施設更新工事のシミュレーションで生じた課題も共有され、解決方法を検討します。





港湾施設維持管理

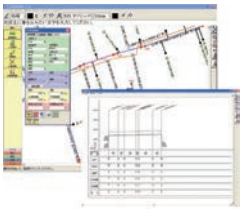
入出港する船舶の安全確保、スムーズな航行のサポートには、定期的な港湾施設の維持管理作業が必要です。ナローマルチビーム測深、レーザ計測は三次元モデルを広域で作成する有効な手段です。航路の水深確認、岸壁、防波堤の状態把握や海底の落下物の監視を定期的に行い、修繕や補修計画、航路の浚渫計画の立案に寄与しています。



GIS

下水道台帳管理システム

下水道管理システムは、工事資料から確認していた下水道施設の処理区、埋設深、管渠の材質・長さなどの属性情報と下水道平面図の地図情報をPCで一元的に管理する地理情報システムです。迅速な施設情報の検索と位置表示、印刷、縦断図作成、事故発生時の影響範囲の特定など各種機能を備え、業務の効率化・高度化を提供します。



農地管理システム

農地管理システムは、農地の地番、作付面積、品種、耕作者などの情報と地番図、平面図の地図情報をPCで一元的に管理する地理情報システムで、市町村において米の生産調整対策をはじめとする農地管理業務の省力化を実現します。また地図情報を合せることで営農計画の効率的な策定をサポートします。



災害時要援護者支援システム

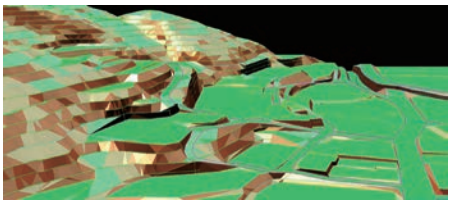
災害時要援護者支援システムは、要援護者に関する情報を平時から電子データ、ファイル等で管理するとともに、一人ひとりの要援護者に対して複数の避難支援者を定めるなど、災害時における具体的な避難支援計画を策定できます。



三次元地形モデル

砂防基礎調査

砂防基礎調査は、航空写真測量により砂防基盤図を作成し、土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域の指定に使用します。地図情報レベル2500の三次元デジタルマップで、宅地と斜面の境界や水路の肩など等高線だけでは表現できない地形の遷急線や遷緩線をブレイクラインで表現し、TIN（三角形面）により立体表示を行います。



確かな技術で
高品質なサービスを
ご提供しています。

MS CM027 ISO 9001
品質マネジメントシステム
ISO9001 認証取得
（本社にて認証取得）

ISMS-AC ISMS ISR022 ISO / IEC 27001
情報セキュリティマネジメントシステム
ISO27001 認証取得
（本社にて認証取得）

さまざまな分野で、私たちの業務や功績が認められ、暮らしの身近なところにその技術が生かされています。
石川県内で最も古い測量会社として歴史と伝統を受け継ぎ、これからも常に新しい技術を取り入れ、
お客様にご満足いただける、高品質のサービスを提供し続けます。

【 国 】

［H25］能越道　輪島道路（2期）測量業務
［H30］平成30年度金沢河川国道管内河川測量業務
［ R3 ］令和3・4年度白山砂防管内（尾添川流域）測量業務
［ R5 ］オリジナルデータを用いた三次元点群データ等整備（東北A地区）
［ R5 ］七尾港深浅測量
［ R6 ］電子国土基本図（基盤地図情報）面的更新業務（R6関東近畿）


白山砂防ダム


七尾港深浅測量


電子国土基本図面的更新イメージ



国土地理院優良業務および優良技術者表彰
電子国土基本図（基盤地図情報）面的更新業務
・R5 関東地区　・R3 東北近畿地区　・R1 北海道中部地区
・H27 北海道関東地区　・H25 大阪地区

【 県 】

［H25］金沢城下町遺跡発掘調査に係る空中写真測量図化業務委託
［H27］七尾港　改修（泊地（-7.5m））工事（測量）業務委託
［H28］一般国道304号　国道改築工事（測量）業務委託（用地測量）
［ R3 ］令和3年度　金沢・白山地域地盤沈下観測（測量）業務委託
［ R4 ］金沢港　ふ頭用地整備工事（測量）業務委託
［ R5 ］金沢港　将来ビジョン策定業務委託（深浅測量）
［ R5 ］押水羽咋海岸　侵食対策工事（測量）業務委託（面的深浅測量その2）


金沢城


金沢港

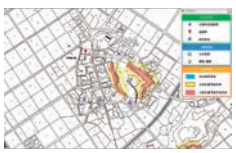

押水羽咋海岸



2024年度
石川県土木部優良委託業務部長表彰
（令和6年11月11日）

【 市町村 】

［H24］かほく市災害時要援護者対策システム導入業務
［H28］五箇山農業公社耕作地作業管理システム
［H30］金沢美術工芸大学建設予定地地上レーザ測量業務委託
［H31］令和元年度社会資本整備総合交付金事業　能登町洪水ハザードマップ作成業務
［ R4 ］令和4年度　七尾都市計画図修正業務委託
［ R4 ］珠洲市道路台帳作成業務
［ R5 ］金沢市無人飛行機導入支援業務委託


災害時要援護者支援システム


五箇山



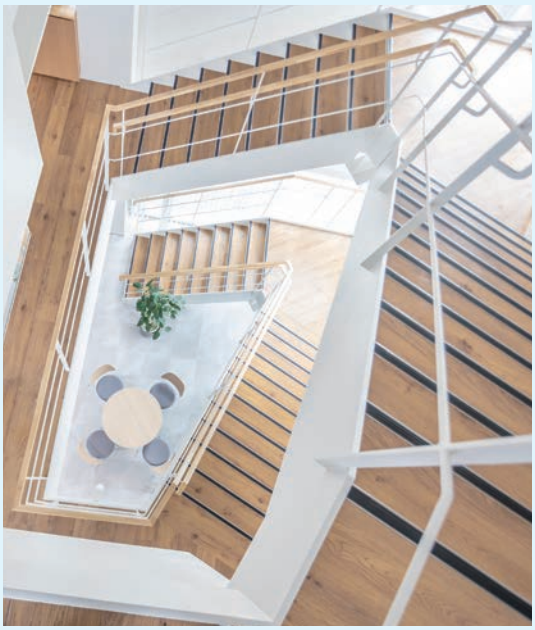
ハザードマップイメージ



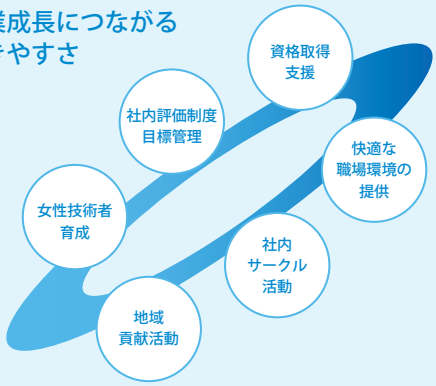
金沢市優良委託業務履行業者表彰
（平成28年7月14日）

やりがいと働きやすさがさらなる企業成長へ

ここ数年の新規採用により社員の 1/3 が 20 代となり、活気が増しています。経験豊富な社員と若手の意見交換から会社の成長を目指し、健康経営に基づくリーダー研修や社内レクレーションを実施しています。社内サークル活動、新社屋でのサポートエリアの設置、業務の DX 推進、社内評価制度の見直し、女性技術者の育成など社員が「やりがい」と「働きやすさ」の両方を持って働ける環境を提供しています。社員主導で行う社内サークル活動では、レクレーションサークル（イベント企画、実施）、おたすけ隊（社内困りごと解消）、こうけん隊（社会貢献活動企画、実施）という 3 つのサークル活動を行っています。令和 5 年 4 月に完成した新社屋では女性も働きやすいように休憩室やオープンスペースのテラスも設置。時間有給制度や男性の育休制度、リモートワークなど多様な働き方ができる環境により、従業員が能力を発揮しやすい職場環境作りに取り組んでいます。



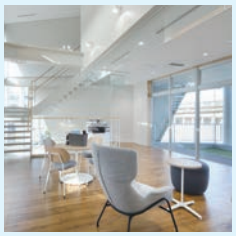
企業成長につながる働きやすさ



社員の職場環境を大切にした社屋






働き方改革実績

2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 中小規模法人部門

2024 年度
いしかわ健康経営優良企業知事表彰
（令和 6 年 11 月 8 日）

石川県ワークライフバランス企業
グッドチャレンジ企業賞受賞
（平成 29 年 12 月 4 日）

いしかわ男女共同参画推進宣言企業 女性活躍加速化クラス

いしかわ男女共同参画
推進宣言企業に認定
（平成 25 年 3 月 28 日）



地理空間情報コンサルタント
株式会社 北日本ジオグラフィ

本 社

〒920-0841 石川県金沢市浅野本町 2丁目 2番 5号
TEL：076-252-3211（代）
mail：sales@kitanihon-geo.co.jp

https://www.kitanihon-geo.co.jp